

岡山海事株

水中作業ひと筋四十一年

自分たちにはしかできない仕事に誇りを持ち、インフラを陰で支える

潜水作業を行う潜水士の会社として昭和46年、徳田種章社長（67歳）が創業。県内には同業二社ある内の一社。

徳田氏が18歳の時、ダイバーの専門誌がきっかけとなり趣味で始めたダイビング。農業から仕事としての潜水士へと転身を図る。潜水二万時間以上という経験を持つ。これまで瀬戸大橋の橋脚埋設等の巨大工事や港湾の補修や護岸工事、河川ダムの点検を手掛けるなど、過酷で危険の多い水中工事を請け負ってきた。一般向けには、ダイビングスクールを

運営。事業所内に水深5mの温水プールがあり、丁寧な指導者のもと年間20〜30人がダイビング資格を取得。また、ハワイアンフラダンス・ポリネシアダンス教室が併設され、週一回午前中開講。3〜60歳までの幅広い年齢層で人気。創業以来、水中の工事を無事故でやり遂げてきた。後継は、潜水士でもある息子の寛さん。社長の期待を一身に背負う。その誇りと大きな責任とに常に向き合う日々が続く。



大型船舶のスクリュー清掃作業



ダイビングスクールでの講習風景

所在地 岡山市東区君津1506-2
TEL 086-948-3000
資本金 1,000万円
創業 昭和46年3月
従業員 9人

